

平成20年度 保健指導研修(東会場)カリキュラム

日程 平成20年10月15日(水)～17日(金)

場所 虎ノ門パストラル(東京都港区虎ノ門4-1-1) オークの間、ヴィオレの間、ロゼの間、けやきの間、しらかばの間

対象者 地方公共団体が気管支ぜん息等に関する健康相談、健康診査事業に従事する保健師、看護師、栄養士、事務担当者等

小児の部<第1日>

	10:10	10:30	10:40	10:50	10:50	12:00	13:00	14:30	14:45	16:45	
10 / 15 (水)	受付	開講	予防事業の概要と目的について(10分)	環境再生保全機構 予防事業部 環境保健課長 伊藤 忠良	大気環境と健康影響について(70分)	独立行政法人国立環境研究所 環境健康研究領域長 高野 裕久 先生	昼休み	小児気管支ぜん息の病態と治療に関する最新情報について(90分)	群馬大学医学部医学系研究科 小児生体防御学 教授 森川 昭廣先生	食物アレルギーに関する現状と課題～緊急時の対応「エピペン」とは～(120分)	国立病院機構相模原病院 小児科 今井 孝成 先生

小児の部<第2日>

	9:00	10:30	10:45	12:15	13:30	13:50	14:10	14:20	17:00
10 / 16 (木)	アトピー性皮膚炎に関する最新情報について(90分)	健康診査事業で分かること～赤ちゃんからできること～(90分)	東京慈恵会医科大学附属病院 小児科診療准教授 勝沼 俊雄 先生	群馬大学医学部附属病院 小児科 准教授 望月 博之 先生	昼休み	「相談事業」の指導方法について(20分)	子ども医療センターにおける事例(20分)	事例討議(160分)	神奈川県立子ども医療センター 小児科アレルギー科医長 高増 哲也先生 国立成育医療センター 総合診療部小児期診療科医長 教育・研修部長 赤澤 晃先生

小児の部<第3日>

	9:00	10:30	10:45	12:15	13:15	14:45	15:00	16:30	16:40
10 / 17 (金)	乳幼児のぜん息の発症と悪化の予防について(90分)	ぜん息の薬と吸入器に関する基礎知識と手技について～スパイロ・ピークフロー・サンプル薬を活用して分かること～(90分)	あいち小児保健医療総合センター アレルギー科 医長 二村昌樹先生	昼休み	自立支援を目指すための患者教育について(90分)	患者教育ツールを使った保健指導について～子供が理解するためのコツ～(90分)	群馬県立県民健康科学大学 看護学部講師 益子 育代 先生	閉講	(アンケート提出)